

■使用評価マニュアル: 北九州市建築物総合環境性能評価制度マニュアルVer1.0 ■使用評価ソフト: CASBEE北九州_2010(v1.0)

建物名称	九州栄養福祉大学リハビリテーション	BEE	1	BEEランク	B+	★★★
------	-------------------	-----	---	--------	----	-----

2 重点項目への取組み度

重点項目	得点 [※] /満点	取組み度	評価
1 循環型社会への貢献	3.0 /5		ふつう
2 地球温暖化対策の推進	3.6 /5		ふつう
3 豊かな自然環境の確保	2.0 /5		がんばろう
4 高齢社会への対応	4.0 /5		よい

※ 対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)

評価 凡例	よい 4 点以上		ふつう 3 点以上		がんばろう 3 点未満	
-------	----------------	--	-----------------	--	-------------------	--

3 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

使用CASBEE評価マニュアル:	CASBEE-新築(簡易版) 2010年版	使用CASBEE評価ソフト:	CASBEE-NCb_2010(v.1.4)										
1 循環型社会への貢献		スコア平均 3.1											
リサイクルに関する配慮 LR2/ 2 非再生性資源の使用量削減 スコア 2.9	長寿命化に関する配慮 Q2/ 2.2 部品・部材の耐用年数 スコア 3 Q2/ 3 対応性・更新性 スコア 3.3	再生骨材の路盤材を舗装に使用する計画とした。 階高に余裕を持たせ、居室の間仕切を極力乾式とする等、フレキシブル性の高い空間構成に配慮した。											
2 地球温暖化対策の推進		スコア平均 3.6											
省エネ・省資源に関する配慮 LR3/ 1 地球温暖化への配慮 スコア 3.2	節水に関する配慮 LR2/ 1.1 節水 スコア 4	燃焼機器を使用していないので大気汚染物質を発生させない計画としている。 自動水栓や節水型便器を採用することで、節水に配慮している。											
3 豊かな自然環境の確保		スコア平均 2.0											
生態系保全に関する配慮 Q3/ 1 生物環境の保全と創出 スコア 1	緑化に関する配慮 Q3/ 3.2 敷地内温熱環境の向上 スコア 3 LR3/ 2.2 温熱環境悪化の改善 スコア 2	生物環境の保全と創出に関して配慮に欠け、取組みが不十分であった。 建蔽率を抑え空地率を高める計画とはしているが、駐車場等の確保に重点を置いている為、緑化は最小限の計画としている。											
4 高齢社会への対応		スコア平均 4.0											
バリアフリーに関する配慮 Q2/ 1.1.3 バリアフリー計画 スコア 4	<table border="1"> <tr> <td>主な指標</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PAL値/省エネ対策等級</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>ERR</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>外構緑化指数</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>建物緑化指数</td> <td>0%</td> </tr> </table>			主な指標		PAL値/省エネ対策等級	171	ERR	8%	外構緑化指数	5%	建物緑化指数	0%
主な指標													
PAL値/省エネ対策等級	171												
ERR	8%												
外構緑化指数	5%												
建物緑化指数	0%												
バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たし、福祉のまちづくり条例整備基準もクリアする計画とした。													

: 入力欄

: CASBEE-新築(簡易版)の採点結果から転記してください。